



【藤沢市 新総合計画の構成】

基本構想

未来へ向けた“構想”

地域経営を実現していくための将来像・理念・ビジョンとして、「藤沢づくり（市域全体のまちづくり）」「地域づくり（地区のまちづくり）」の方向性を示すものです。

2011年度～2030年度（20年間、平成42年）を見通し、より具体的に取り組む政策や施策づくりの前提となる「基本計画」「実施計画」の方向性を示すものです。

基本計画

“基本（=土台・基盤）”となる計画

「基本構想（20年間のビジョン）」と「実施計画（3年間の計画）」を結び
“基本（=土台・基盤）”となるものです

「藤沢づくり」と「地域づくり」の中期計画として、課題や指標・具体的方向性を示します。

「基本計画」と「実施計画」をつなぐ「中長期財政計画ビジョン」の方針を示します。

政策や施策のPDCAサイクルの進捗管理等の方針を示し、12年間（3年ごとのローリング）を想定。予測困難な情勢変化が生じた際には、必要に応じて見直します。

実施計画

“実施”するための計画

「基本計画」を達成するための“実施”の計画（3年）

「藤沢づくり」として、藤沢全体で共有し、行動するための市域全体の実施計画です。

「地域づくり」として、地域で考え、実行するための地域経営実施計画です。

（=地区別まちづくり実施計画）

「藤沢づくり」「地域づくり」の実施計画を担保する「短期財政計画（3年）」です。

社会状況の急激な変化等へ対応するために、1年ごとに事業・財政計画の見直しと進捗を管理

【第1回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2009/8/22

基本構想

時刻：午後2時～5時 場所：藤沢市消防本部南消防署講堂

<内容>

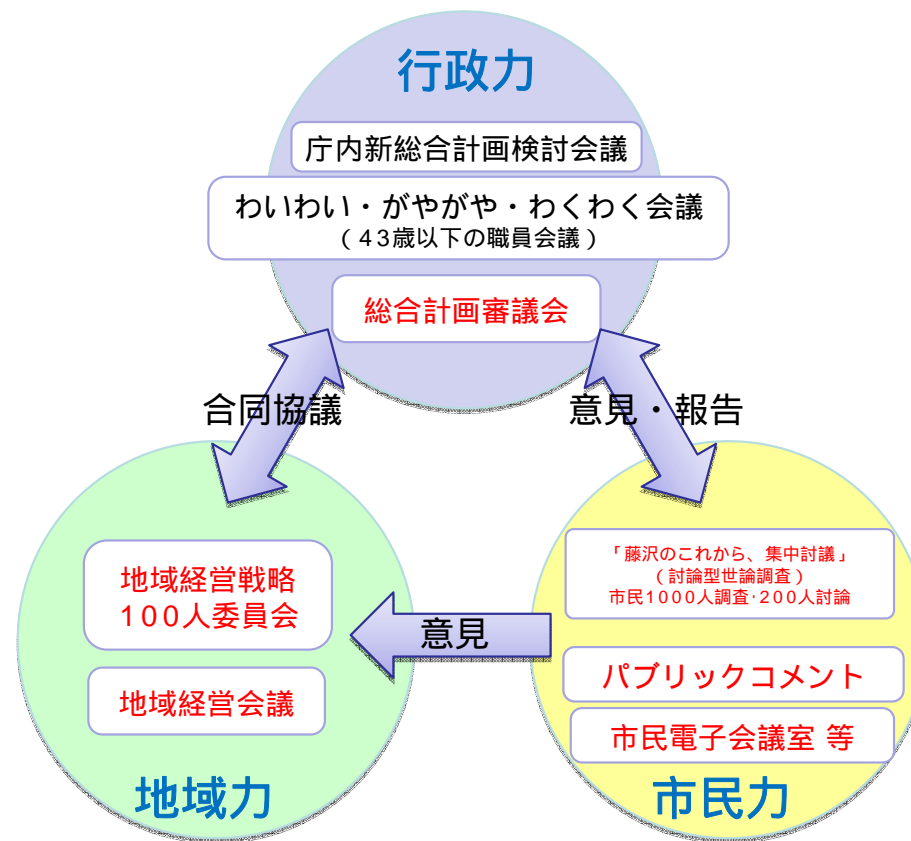
- ・市長挨拶
- ・まちづくりコーディネーター紹介
- ・新総合計画の策定について
- ・地域経営戦略100人委員会の役割について
- ・意見交換～藤沢らしさカフェ～



第1回100人委員会の様子

【藤沢モデル】

「市民力」「地域力」「行政力」を組み合わせ
て計画を創り出し、その計画に基づいて進める
自律と協働による自治の仕組み



赤字...市民の参画機会

0. 基本情報

0-1 新総合計画の位置づけ

これからの時代 10年後、20年後の予測が万全ではない時代
⇒ 思わぬ出来事や変化に対応できる新しいシステムを作っておくことが必要。

藤沢市の新システム 「私たちの政府」による「藤沢づくりへ」
⇒ 正確な予測の絵を描くよりも、市民・地域・行政が協働して柔軟に対応できる仕組みを中心におき、かつ、その仕組みを進化させ続けることを念頭に置きます。

新総合計画の挑戦 地域市民、コミュニティ、行政が活用する計画
⇒ 藤沢市の将来を考える、未来へ向けて実践する、地域社会の現状を評価するときに活用できる計画へ・地方分権の姿を先取った自治体の新たな挑戦としての計画へ。

2009-2010 藤沢市新総合計画

【第2回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2009/9/20

基本構想

時刻：午後2時～5時 場所：慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

< 内容 >

- ・新総合計画策定の取組状況について
- ・地域経営戦略100人委員会の活動について
 - (1)「総合計画」の概要と「地域経営戦略100人委員会」の役割について
 - (2)今後の活動内容とポイントについて
- ・「基本構想」の素材検討「30年後の藤沢らしさ」
- ・次回以降の予定について:「ふじさわ未来課題」の棚卸し活動
- ・地区別課題と領域別課題について



第2回100人委員会の様子

【第3回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2009/11/1

基本計画

時刻：午後1時30分～5時 場所：明治公民館健康プラザ体育室

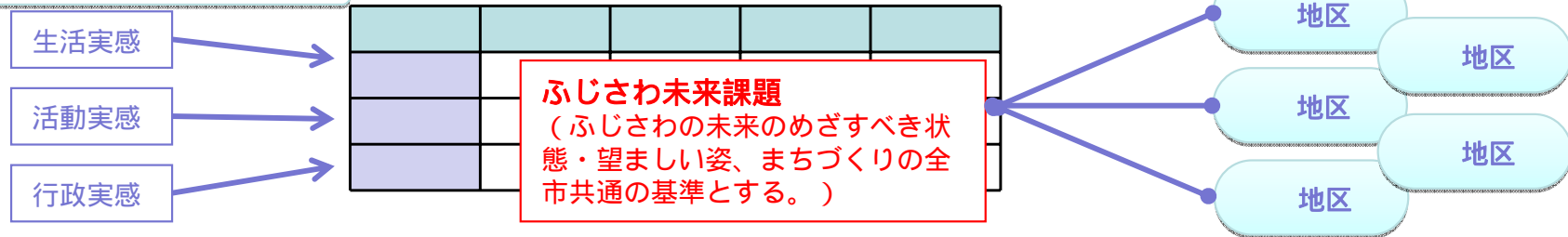
< 内容 >

- ・新総合計画策定の審議の状況について
- ・100人委員会の役割(第2段階:基本計画編)について
- ・「ふじさわ未来課題」の収集と分析について



第3回100人委員会の様子

【ふじさわ未来課題づくりの過程】



約43,000の気づきを収集
(気づき = 生活実感・活動実感・行政実感)

気づきを集約し、「ふじさわ未来課題」を設定。全市共通の基準とする

市民調査をもとに、全市・13地区の重み付けを行う。

【第4回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2009/11/29

基本計画

時刻：午後2時～午後4時30分 場所：明治公民館健康プラザ体育室

< 内容 >

- ・「ふじさわ未来課題」の収集と分析について
- ・総合計画審議会との合同協議について



第4回100人委員会の様子

【第5回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2009/12/12

基本計画

時刻：午後3時15分～午後3時45分 場所：湘南台公民館体育室

< 内容 >

- ・「ふじさわ未来課題」の収集と分析について



第5回100人委員会の様子

< 参考 > （「第5回100人委員会議事録」より抜粋）

- ・藤沢市の産業を考える時は、「気づき」の深掘りと同時に広い視野で動向を見る必要がある。（委員意見）
- ・「公園のゴミが多い」という気づきの背景は「ゴミを持ち帰らずに落としてかえる」「ゴミの有料化の影響」「一人暮らしの方が収集時間に出せずに持ってきてしまう」と考え 理想像として「公園でゴミが発生しないような仕組み」「ゴミを持ち込むような人がいない姿」を設定した。（六会センターの深掘例）

【第1回合同協議(総合計画審議会と地域経営戦略100人委員会が意見交換を行う会議)】

2009/12/18

時刻：午後1時～3時 場所 湘南台公民館体育室

< 内容 >

- ・新総合計画・基本構想策定の経過、基本的考え方と概要を確認
- ・総合計画審議会と100人委員会委員の意見交換



第1回の合同協議の様子

【第2回合同協議(総合計画審議会と地域経営戦略100人委員会が意見交換を行う会議)】

2010/1/24

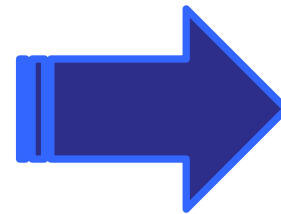
時刻：午後1時～ 場所 藤沢市労働会館ホールほか

<内容>

- ・前回に続き、基本構想策定意見交換の論点整理
- ・総合計画審議会と100人委員会委員の意見交換
- ・基本構想の再構成



第2回の合同協議の様子



基本構想 策定へ



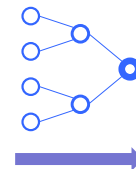
【第6回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/2/27

基本計画

時刻：午後2時～午後4時30分 場所：湘南台公民館

<内容>

- ・新総合計画基本構想について
- ・「藤沢のこれから、1日討論」の実施結果について
- ・新総合計画基本計画の検討について
- ・気づきの収集結果と分類作業について
 - 「未来課題」を藤沢づくりの方向性を結び付ける「マトリックス(集約表)」の検討



項目	内容	担当者	進捗状況
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10



第6回100人委員会の様子

【第7回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/3/27

基本計画

時刻：午後2時～午後4時30分 場所：慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

< 内容 >

- ・基本計画策定のフレームと考え方について
- ・気づきの収集結果と分類作業について
 - 450件の「未来課題の種（気づきの集約）」を「マトリックス」に分類
- ・各領域の役割と再編成の検討について



第7回100人委員会の様子

【第8回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/4/18

基本計画

時刻：午後2時～午後4時30分 場所：藤沢市役所新館7階第7会議室

< 内容 >

- ・新総合計画基本計画策定における地域経営戦略100人委員会及び地域経営会議の役割について
- ・基本計画策定の詳細スケジュールについて
- ・「気づき」の活用方法について
- ・「ふじさわ未来課題」の表現内容の確認と修正意見の提出



第8回100人委員会の様子

< 参考 > （「第8回100人委員会議事録」より抜粋）

- ・39番「市民と市が協力し快適な生活が実現していること」を「市民と企業が協力し快適な生活環境が実現していること」へ変更。まちには大小様々な企業があり、まちづくりにはその存在なしには実現できないと思い変更を提案します。
- ・42「地域の様々な資源が活かされていること」については、藤沢市に点在する歴史的建造物や古い町並みなどに焦点を絞り文言修正をするべきではないか。

【第9回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/5/16

基本計画

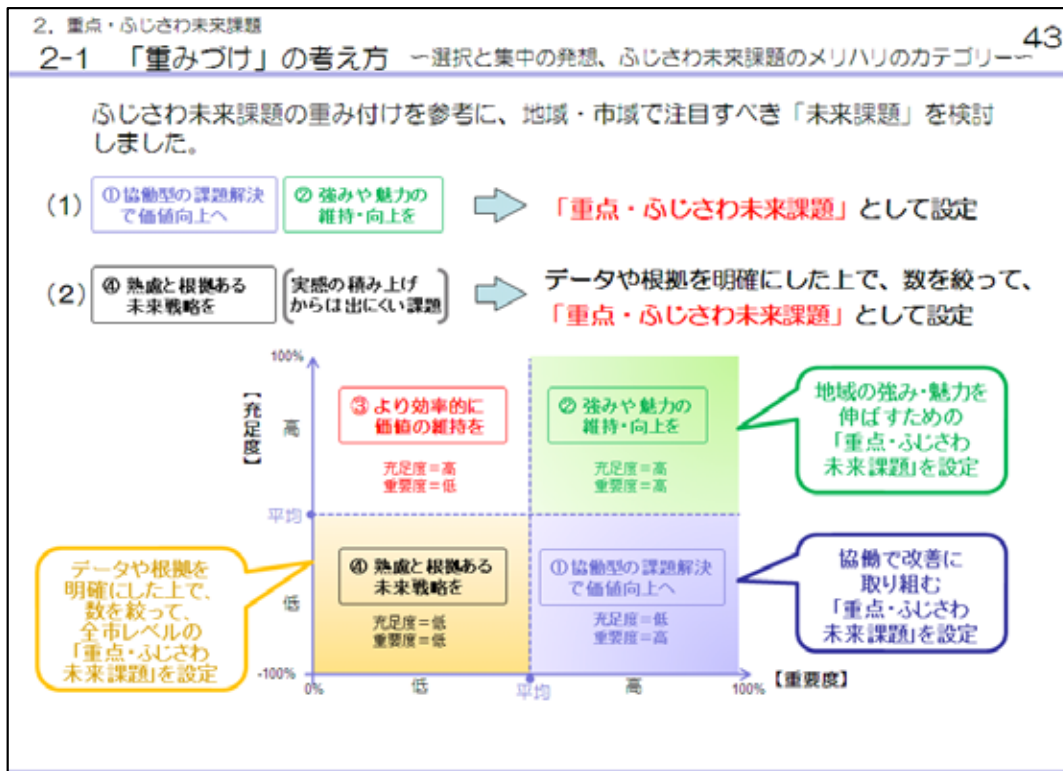
時刻：午後2時～午後4時30分 場所：明治公民館健康プラザ体育室

<内容>

- ・第10回総合計画審議会の審議結果について
- ・ふじさわ未来課題について
- ・アンケート調査の実施結果について
- ・市域全体と地域の課題の区分について
- ・「ふじさわ未来課題」の確認・修正（4/18 第8回の指摘等を踏まえて）
- ・「ここに重点！未来へのステップ調査」の実施結果について



第9回100人委員会の様子



【重点・ふじさわ未来課題（全市版）】

【重点・ふじさわ未来課題（全13地区版）】

【第10回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/6/5

基本計画

時刻：午後2時～午後4時30分 場所：長後公民館体育室

<内容>

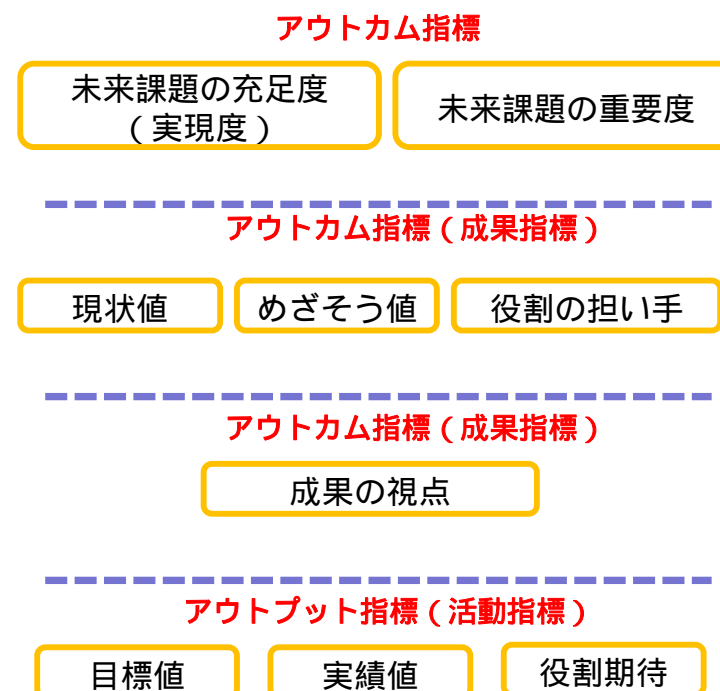
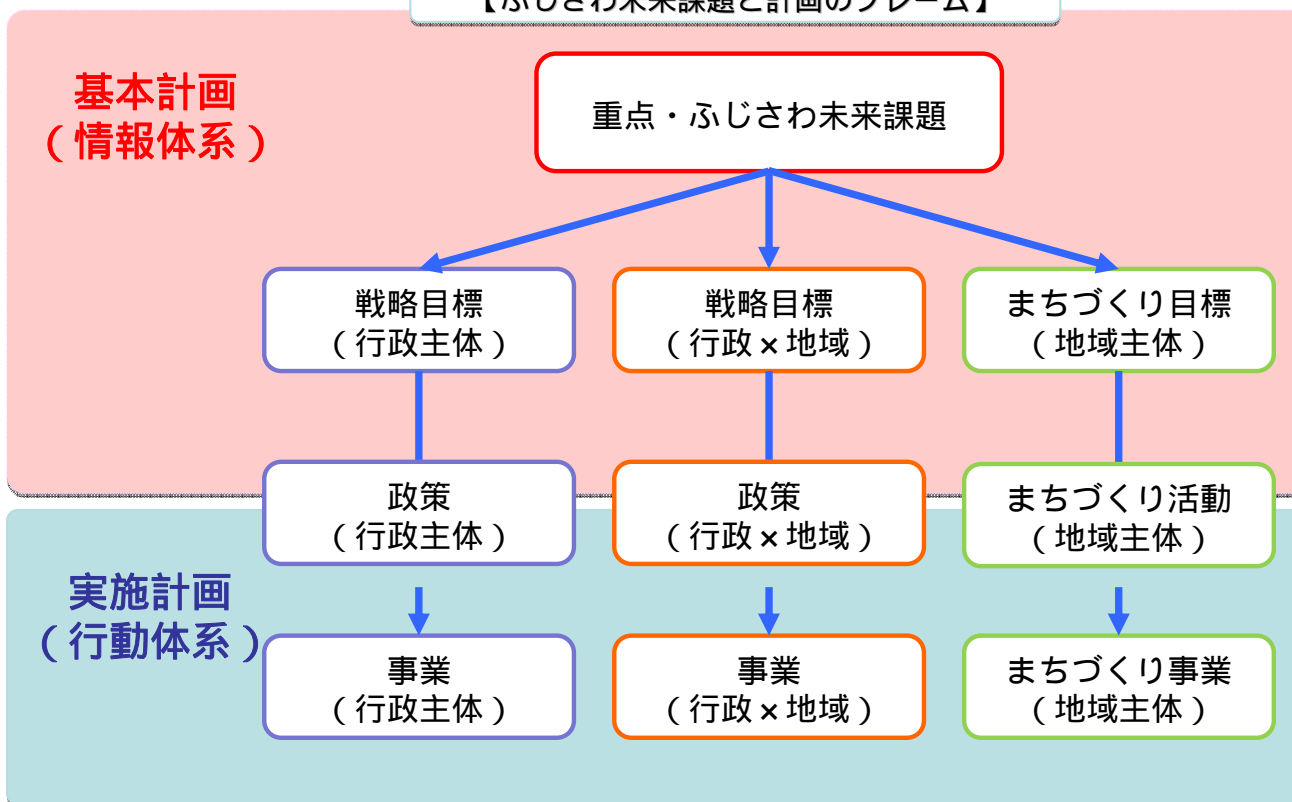
- ・基本計画の検討について
- ・重点・ふじさわ未来課題の分析と目標・指標設定について
- ・「重点・ふじさわ未来課題」について「気づき」を元に中期的な「目標」「活動」を設定



第10回100人委員会の様子

【ふじさわ未来課題と計画のフレーム】

【指標群】



【第3回合同協議(総合計画審議会と地域経営戦略100人委員会が意見交換を行う会議)】
2010/7/3

基本計画

時刻：午後1時～ 場所：明治公民館体育室

< 内容 >

- ・基本計画（地域まちづくり計画・市域全体のまちづくり計画）策定の中間報告
- ・基本計画（地域まちづくり計画・市域全体のまちづくり計画）に対する意見交換



第3回の合同協議の様子

【13地区別 まちづくり計画】

【第11回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/7/31

基本計画

時刻：午後2時～午後4時30分 場所：藤沢市労働会館

< 内容 >

- ・ 市域全体まちづくり計画及び地域まちづくり計画案について
- ・ 現状値調査の実施について
- ・ めざそう値の調査手法について



第11回100人委員会の様子

【第12回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/8/21

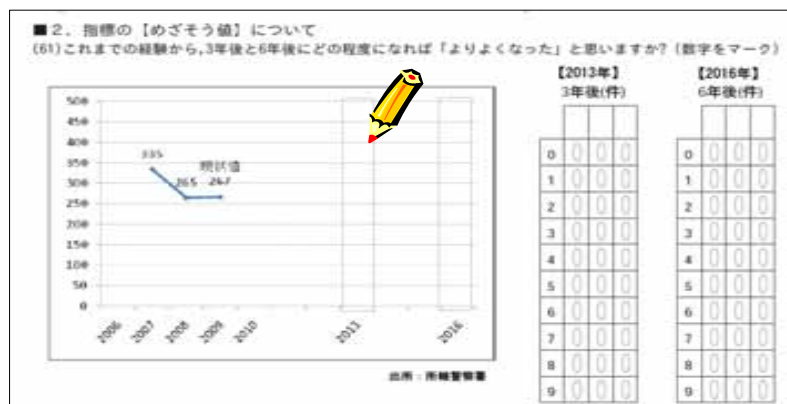
基本計画

時刻：午前10時～正午 場所：藤沢市民会館第一展示集会ホール

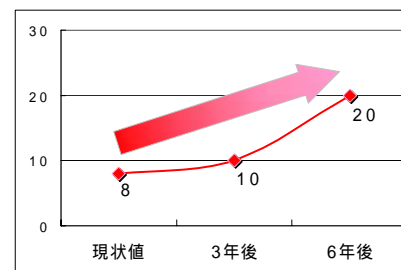
< 内容 >

- ・ 地域経営戦略100人委員会を中心に「候補団体（者）」のリストアップ
 - A) 当該分野（課題・目標・指標）に対して、仕事や活動の関係で高い専門性や実感を持つ団体・個人
 - B) 専門性が高いとは言えないが、市民として高い関心を持っている方々がいる団体
- ・ (委員会での提示イメージから) 市民活動推進センター登録団体、センター・公民館関連団体等を追加 (地域経営戦略100人委員会委員も主要な調査対象者とした)

【調査票】

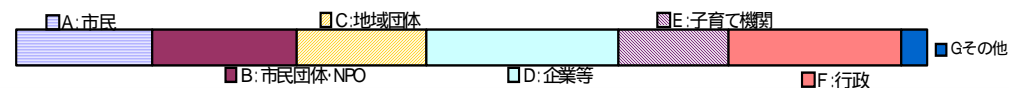


【めざそう値】



第12回100人委員会の様子

【役割の担い手】



基本計画 策定

【第13回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/9/12

時刻：午後2時～4時30分 場所：六会市民センター体育室

< 内容 >

- ・新総合計画基本計画案について
- ・めざそう値調査の実施結果について
- ・実施計画の策定について



第13回100人委員会の様子



実施計画

【第14回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/10/10

時刻：午前9時30分～ 場所：明治市民センター体育室

< 内容 >

- ・新総合計画基本計画について
- ・まちづくり事業の検討について
- ・【A】準備&【B】検討シートの作成/ブラッシュアップ/追加
- ・【C】「まちづくり事業実施シート」の作成



第14回100人委員会の様子

【まちづくり事業のシート】



アイデアを事業に！

基本計画（未来課題/指標など）に基づき、
取組みの現状確認を行います。
準備シートをもとに、事業を検討します。
「事業の担い手」「ポイント」「工夫」
などの詳細を検討していきます。
「いつ、誰が、誰と、どのように」事業
を実施するのかを明確にします。

【現状確認】
【A】準備シート

【事業検討】
【B】検討シート

【事業実施】
【C】実施シート

【第15回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/11/3

実施計画

時刻：午前9時30分～11時30分 場所：明治市民センター体育室

< 内容 >

- ・まちづくり推進のための条例制定の検討について
- ・まちづくり事業の検討について
- ・「まちづくり事業(地域事業・連携事業)の確認」
 - まちづくり事業(地域事業・連携事業)の内容確認
 - 地区や領域をこえて、意見交換、交流 -事業の追加や連携の可能性などを検討
 - 提出事業のブラッシュアップ



第15回100人委員会の様子

【第16回藤沢市地域経営戦略100人委員会】2010/12/18

実施計画

時刻：午後2時～4時30分 場所：労働会館ホール

< 内容 >

- ・「まちづくり事業全体の確認」など
 - まちづくり事業全体の確認&発表

< 参加者コメント > (「第16回100人委員会議事録」より抜粋)

・事業計画をいかに進めるのかについて：自分たちが来年以降進める課題をまずは地区住民に周知させる必要がある。そして、初年度の取り組み課題を整理し、誰がどのようにやるのかを決めていきたい。また、実施にあたっては責任を押し付けるのではなく、長期的な視野にたって主体的に実施されるような体制を作り出せればと思います。(村岡)

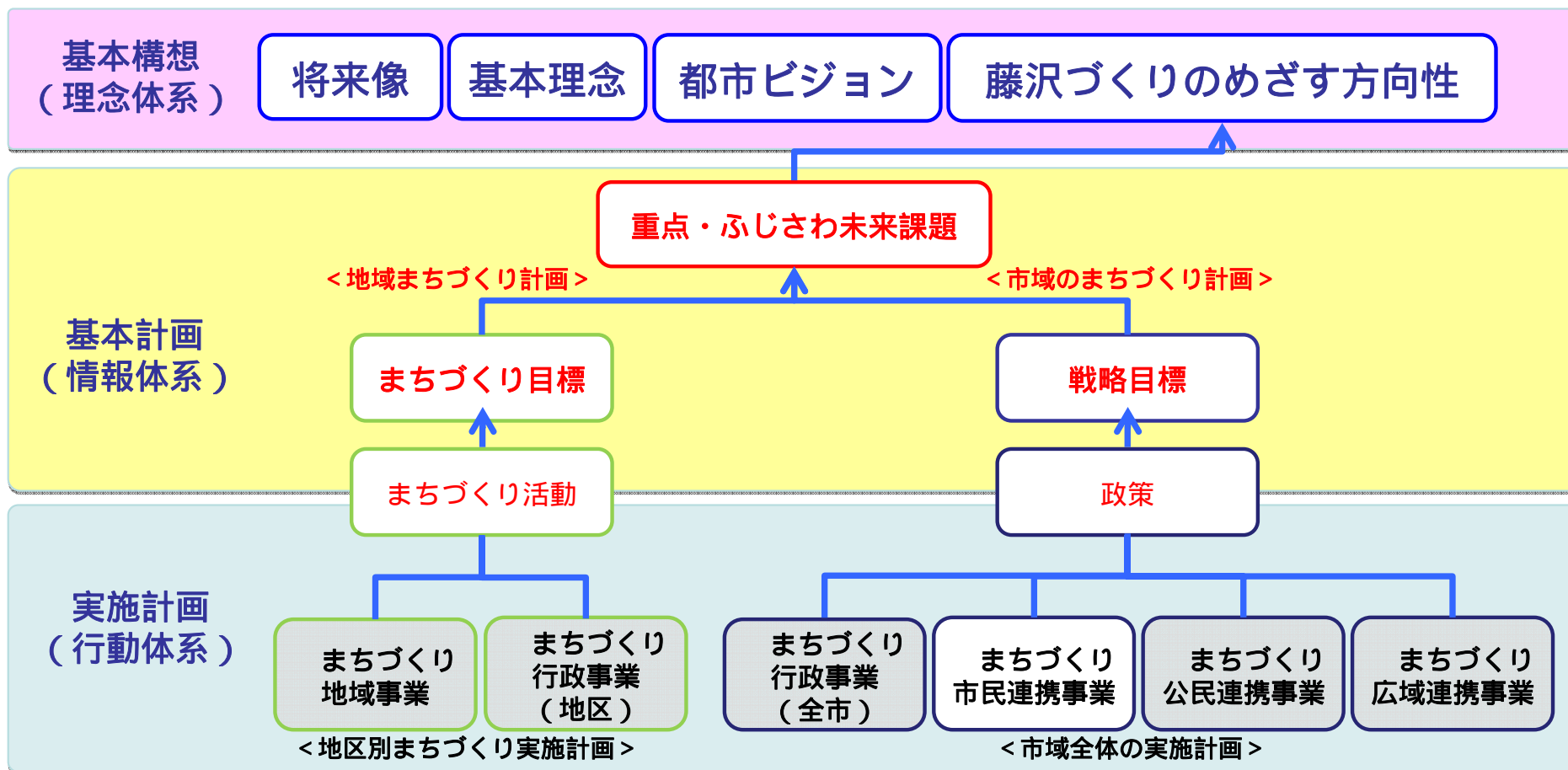


第16回100人委員会の様子



実施計画 策定

基本計画で掲げた「重点・ふじさわ未来課題」と、それを具体化した「地域まちづくり目標（各地区）」
 「戦略目標（市域全体）」の実現へと前進するために、具体的に実施することが「まちづくり事業」です。



まちづくり市民連携事業 全市的な観点から、様々な市民団体・NPO・企業・学校・行政など、多様な主体が連携し、または地区間の連携を促しながら推進する事業 **47事業**

これからの事業化をめざしたアイデア提案 **47事業**



1年7ヵ月の間、本当にありがとうございました。

